NEWS RELEASE

２０２６年３月５日
イオン株式会社
イオン東北株式会社

衣料品循環の回収拠点を約１．６倍へ拡大
イオングループ全国約７００カ所で回収スタート

イオンは、３月５日より不要になった衣料品の回収・循環の取り組みを拡大し、グループ約７００カ所で常設の拠点を設置します。

今回の設置により、サステナビリティの重点施策としてお客さまとともに行っている、限りある資源の回収・再利用・再生の取り組みをさらに加速させてまいります。

イオンスタイル幕張新都心の衣料品資源回収ボックス

国内における衣料品の年間廃棄量は、約５６万トン※1とされ、使用可能なものを含めて大量に廃棄されています。衣料品廃棄要因のひとつとして、回収拠点の不足や収集運搬、保管・選別コストなどの課題があり、効率的な回収システムの構築が求められています。

このたび、新たに衣料品資源回収ボックスを常設設置することで、全国のイオングループの大型施設でお客さまが気軽に衣料品循環の取り組みに参加できる環境が整いました。お客さまから回収した衣料品やタオル並びに雑貨などは、地域の行政や事業者の皆さまと連携して、再利用できるものと再資源化するものに選別を行い、持続可能な資源循環を実現していきます。具体的には、これまでの古着やウエス等での利用に加え、「服から服」への再生、店舗の内装材などへアップサイクルしていく予定です。

同時に、回収した資源のトレーサビリティを確保し、環境負荷の削減効果や再生材の普及促進など資源循環の価値をお客さまへお伝えするなど、環境意識のさらなる醸成を図っていきます。

イオンは、地域の資源循環の拠点として、衣料品を捨てずに循環できる機会を提供するとともに、お客さまが参加しやすい資源循環の取り組みを拡大してまいります。

１．取り組みの概要

　イオングループとして新たに常設の資源回収ボックスを、イオンリテールで２５１カ所増設し、既に常設回収を実施している各社・施設と合わせ、イオングループ全国約７００カ所で、お客さまが衣料品を捨てずに循環できる機会を提供します。回収した衣料品や雑貨などは、再利用できるものと　再資源化するものに選別し、持続可能な資源循環を実現していきます。

２．回収拠点

回 収 拠 点 ：　イオングループ全国約７００カ所

常設回収店舗：　イオンリテール株式会社　２９５カ所、　イオン北海道株式会社　３６カ所、
イオン東北株式会社　６３カ所、　イオン九州株式会社　４３カ所、
フジ株式会社　９０カ所、　イオンタウン株式会社　１５カ所、
イオンモール株式会社　１４０カ所、

３．回収対象となる品目と対象外の品目

衣料品

回収対象となる品目。

以下のものは回収できませんので、ご注意ください。

・一度回収したものは返品できません。
・汚れたもの、濡れたものを入れないでください。
・やぶれ・シミ・カビ・過度の毛玉があるものは回収できません。

雑貨・おもちゃ

回収対象となる品目。

・ベルト・腕時計・ゲームソフト・フィギュア・ソフビ人形・ブロックの回収も行っています。

以下のものは回収できませんので、ご注意ください。

・一度回収したものは返品できません。
・濡れたものは入れないでください。
・やぶれ・シミ・汚れがひどいものは回収できません。
・回収ボックスに入る大きさのものに限ります。
・電池は取り除いてから入れてください。
・バッテリー搭載のものは回収できません。

※１　令和６年度循環型ファッションの推進方策に関する調査業務 2024 年版 衣類のマテリアルフローより

以上

【ご参考】

【イオンのサーキュラーエコノミーの取り組みについて】

イオンは、２０３０年までに使い捨てプラスチック使用量を半減する目標を掲げ、容器包装資材の削減や環境配慮型素材への転換、店舗を起点とした資源循環モデルの構築などを進めています。

サーキュラーエコノミーにかかる具体的な取り組みのひとつとして、お客さまにご持参いただいた使用済ペットボトルの回収・運搬・リサイクル・商品化まで一気通貫して取り組む「ボトルｔｏボトル」プロジェクトを２０２１年より開始しています。地域特性を考慮した循環モデルの整備を全国で進めており、トップバリュのペットボトル飲料の容器として利活用しています。

今後もお客さまとともに、資源の無駄遣いや使い捨てを見直し、循環型社会の実現を目指してまいります。

<u>イオン　プラスチック利用方針</u>

１．事業活動における資源の無駄使いや使い捨て型の利用を見直し、使い捨てプラスチックゼロを目指します。
２．必要なプラスチックは化石由来から環境・社会へ配慮した素材へ転換します。
３．店舗を拠点に使用済プラスチックの回収・再利用・再生する資源循環モデルを構築し、お客さまとともに持続可能な資源利用に取り組みます。

店頭資源回収活動
“つなぐステーション”

リサイクル素材を
使用した商品の展開

環境配慮型商品特集「えらぼう。
未来につながる今を」フェア